

# 女性の視点を生かした 商品開発・売場づくり

## 育児サポート制度の導入

2005年度より「育児休暇制度」を導入しています。導入当初は利用する社員は多くありませんでした。そこで、社内啓発活動を行ったことが奏功し、現在では10%程度にまで利用率が向上しています。さらに、同制度の対象年齢層の拡大を検討中です。優秀な社員の雇用を維持していくため、今後も同制度の利用率の向上と制度自体の改善を行っていく計画です。

## 新設部門での新たな挑戦

女性の視点に基づく商品開発の必要性が強く浮上してきたこと等を背景に、和菓子部門に加え、洋菓子部門を2015年1月に新設し、当社ではじめて女性を部長としました。女性の視点に基づく商品開発が推進され、業容の拡大につながることを期待しています。

## 制度利用への徹底

女性社員60名の大半は店舗販売部門に従事していますが、商品企画開発部門や製造部門にも女性社員がおり、配置は全部門に分散しています。さまざまな部門での女性の活躍を見込み、今春の定期採用においても、総勢18名のうち女性は13名と、約7割を占め、今後も女性活躍の場が広がります。

### Point 1

#### 当社初の女性部長職誕生

洋菓子ジャンルへの進出に伴い、同社初の女性部長を登用しました。女性の視線での商品開発・店舗づくりにチャレンジしています。

### Point 2

#### 制度利用の徹底と内容充実

女性社員の配置を全部門に分散させることで、会社全体に女性活躍の場を広げています。それに伴い、今までに増して「育児休暇制度」などの制度利用率を高める取り組みを行っていきます。

## 株式会社 鼓月

菓子製造販売



住 所 京都府京都市伏見区  
横大路下三栖東ノ口町11-1

電 話 075-623-1651

資 本 金 50,000千円

従業員数 180名

代表取締役社長 中西 英貴 (ナカニシ ヒデタカ)

<http://www.kogetsu.com>

# 全社で取り組む 女性が活躍できる職場づくり

## 制度利用を後押し

1998年に育児休業規程を定めた際に、既婚の女性社員に制度の利用を積極的に呼び掛け、規程や制度が社内全体に周知されたことで、1999年に最初の育児休業制度の利用がありました。その後も継続して各種制度の整備や利用率を高める取り組みを行っています。また、営業・研究職に女性を積極的に採用し始めたことにより、女性社員が働きやすい環境を整備することをより意識するようになりました。

## 「社内検討会」による会社・社員協同改善活動

従業員代表を含む社員で構成された「社内検討会」を月1回のペースで開催し、各種制度を利用する際にネックとなる問題点・改善点などを経営陣に提案する全社横断的な活動を続けています。「社内検討会」からの提案に関しては、必ず検討されフィードバックされます。働きやすい環境づくりに全社で取り組む体制が確立、継続的な職場環境改善に繋がっています。

## 継続的改善で定着力アップ

制度利用率の向上、「社内検討会」等による継続的改善活動の結果、女性社員の定着率が向上するとともに、入社を希望する学生も多くなりました。今後、営業・研究部門での定着率が高まるとともに、営業・技術面のノウハウの増強に繋がることが期待され、女性活躍の場面が多くなることが見込まれています。

### Point 1

#### 制度利用者の意見聴取

育児休業制度など各種制度利用者の意見を聴取することにより、使いやすい制度設計・運用を実現しています。

### Point 2

#### 「社内検討会」

社員の声を集約し、経営陣と改善方法を検討するしくみが確立しており、継続した取り組みを可能としています。

## 佐々木化学薬品株式会社

試薬および化学工業薬品の開発・製造販売



住 所 京都府京都市山科区勤修寺西北出町10

電 話 075-581-9141

資 本 金 6,000千円

従業員数 80名

代表取締役 佐々木 智一 (ササキトモカズ)

<http://www.sasaki-c.co.jp>